

【問1】 A～Dの4人が、100点満点の試験を受けた。4人の得点について、次のことが分かっているとき、Aの得点とBの得点を足し合わせた得点はどれか。ただし、試験の得点は全て整数とし、0点の者はいないものとする。

- ・ Aの得点は、Bの得点の $\frac{5}{7}$ 倍であった。
- ・ Bの得点は、Cの得点の $\frac{5}{3}$ 倍であった。
- ・ Cの得点は、Dの得点の2倍であった。 (国税 2013) \_4

- 1 36点
- 2 60点
- 3 96点
- 4 120点
- 5 144点

【問2】 A～Cの3人がクッキーを持っている。枚数はAが最も多く、2番目がB、3番目がCで、AとBの枚数の差と、BとCの枚数の差は等しい。この状態から、Aが自分の持っているクッキーのうちの4枚をBに渡したところ、AよりBの枚数のほうが多くなり、BとAの枚数の差と、AとCの枚数の差が等しくなった、さらに、Aが自分の持っているクッキーの半分を食べたところ、BとCの枚数の差と、CとAの枚数の差が等しくなった。Cが持っているクッキーの枚数として正しいものは、次のうちどれか。

【市役所 21 年度】 114\_3

- 1 16枚
- 2 18枚
- 3 20枚
- 4 22枚
- 5 24枚

【問3】 ある会場に椅子が並べられており，そのうちの1割に人が座っている。今，1分あたり5脚の椅子を並べ，1分あたり7人が椅子に座るとき，10分経過後，会場内の椅子の6割に人が座っていた。ここから，会場内のすべての椅子に人が座るまでの時間として，妥当なのはどれか。

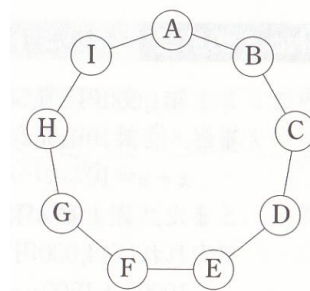
【地上23年度】新\_272

- 1 14分
- 2 18分
- 3 22分
- 4 26分
- 5 30分

【問4】 図のA～Iの9か所にはそれぞれ3ケタの数が入り，連続する3か所の数を足すと，どれも2,008になることがわかっている。Cが703で，Hが804であるとき，A，D，Gに入る数の和として正しいのはどれか。

【国Ⅱ20年度】125\_4

- 1 1,206
- 2 1,305
- 3 1,503
- 4 1,507
- 5 2,008



【問5】 正の整数  $a, b$  があり,  $a < b$  であるとき, 次の式における  $a, b$  の組合せの数として, 正しいのはどれか。 (東京都 2013) \_7

$$\frac{1}{a} + \frac{1}{b} = \frac{1}{10}$$

- 1 2組
- 2 3組
- 3 4組
- 4 5組
- 5 6組

【問6】 ある人が1枚700円で生地を何枚か仕入れ, 2種類のシャツを作って1枚1,000円と1,500円で売ったところ, 300円の利益があったという。どちらのシャツも少なくとも1枚は売れたとすると, 売れたシャツの枚数は最も少なくても何枚か。

【市役所 13年度】 135\_4

- 1 3枚
- 2 4枚
- 3 5枚
- 4 6枚
- 5 7枚

【問7】 5円切手、10円切手及び20円切手の3種類の切手が全部で52枚あり、その総額は500円である。この52枚の切手のうち、5円切手及び20円切手はすべて使い、10円切手はその全部の1/3を使うとすると、ちょうど90円の封書が何通か出せる。このとき、10円切手の全部の枚数はどれか。ただし、それぞれの種類の切手は1枚以上あるものとする。

【地上13年度】138\_7

- 1 18枚
- 2 21枚
- 3 24枚
- 4 27枚
- 5 30枚

【問8】 図のように、縦50m、横60mの長方形をした住宅街がある。斜線部分は道路であるが、道幅はすべて等しく、道路部分の面積の合計は住宅街全体の面積の30.3%に当たるといふ。これらの道路の道幅は何mか。

【国Ⅱ元年度】新\_141

- 1 2.5 m
- 2 4.0 m
- 3 4.5 m
- 4 5.0 m
- 5 8.0 m

